

0 5 建設環境課所管事務



## 平成23年度成果報告 建設環境課総括

### 1. 建設関係

- ・町道は、実施計画等に従い島の平下線、本谷線等道路新設、道路改良及び道路維持等を実施したほか、社会資本整備総合交付金事業により町道正兼線改良及び橋梁長寿命化修繕計画を策定した。
- ・木曾川右岸道路整備は、県代行事業により町道川向椰野線の改築が実施され212mが新たに供用開始された。
- ・国道19号では、島の平下線交差点改良工事が完了したほか、橋梁補修、防災対策工事が実施された。
- ・国道256号は、漆畑から清内路トンネル間第2工区の改築工事が完成し引き続き第1工区の調査設計が実施されたほか、橋梁補修工事、道路防災工事等が実施された。
- ・県道は、(主)中津川南木曾線、中津川田立線等で道路改築工事、調査設計が実施された。
- ・準用河川は、大沢田沢、神戸沢、戦沢の支障木伐採及び堆積土除去を実施した。
- ・直轄砂防事業は、額付川第2砂防堰堤工事が完了したほか、堰堤計画河川の調査が実施された。また、梨子沢小水力発電設備に係る協定書の調印が行われた。
- ・県の砂防事業は、坪川砂防堰堤本体工事、岩戸沢調査設計が実施された。
- ・県の急傾斜地崩壊対策事業は、広瀬寺地区と広瀬奥志水地区で実施された。
- ・県の河川改修事業は、木曾川と岩倉川で実施された。

### 2. 住宅関係

- ・本谷地区に提案型設計によるユーアイ住宅1棟1戸を建設した。
- ・和合駅上団地の水洗化工事を実施した。
- ・住宅リフォーム補助事業により、持ち家住宅のリフォーム工事に対し助成を行った。

### 3. 環境関係

- ・ポイ捨て監視パトロール事業を22年度に引き続き国道19号・256号のパーキングを中心にを行った。雇用は、前、後期で11人を雇用した。
- ・JR東海からリニア中央新幹線の計画路線(路線調査幅3Km、中間駅調査幅5Km)が示され、環境評価法に基づく手続きが進められた。南木曾町では計画路線範囲に町内の一部が入ることとなったことから、環境評価法に基づく方法書の説明会が妻籠分館、蘭分館で開催された。

方法書に関する町の意見(文化財、地下水等26項目)を県に提出した。

環境評価法に基づく猛禽類調査が開始された。

### 4. 特別会計

#### ○簡易水道事業特別会計

平成23年度簡易水道事業では、川向簡易水道改良事業で木曾川右岸道路配水管敷設工事(7,132千円)、天白住宅内配水管敷設替え工事(6,449千円)を実施した。

このほか、通常維持管理、修繕事業及び量水器更新事業（5,951千円）等を実施した。

○下水道事業特別会計

平成23年度下水道事業では、クリーンセンター施設改良事業でスクリーンユニット修繕（5,951千円）、非常用電源装置修繕（893千円）及び恋野第一マンホール場No2ポンプ修繕」等を実施した。通常維持管理、修繕事業等を平年どおり実施した。

○農業集落排水事業特別会計

平成23年度農業集落排水事業では、新規接続が1件あり、接続率の向上がみられた。修繕事業では、浄化センター施設改良事業で回分槽コントロールユニット及びシーケンサー交換（4,095千円）を行った。通常維持管理は平年どおり実施した。

○浄化槽市町村整備推進事業特別会計

平成23年度浄化槽市町村整備推進事業は、平成20年度から三留野地区（渡島地区含む）を新たな対象地域に加え事業を実施した。（平成27年度までの事業）  
浄化槽整備基数は木曾川右岸地区を含め12基。（23,485千円）  
また、寄付による町管理型への移管件数は18件あった。

## 5. 建設環境課所管

### 1. 建設関係

#### (1) 道路関係

##### ① 町道

町道については、実施計画に基づき新設改良等の事業を実施したほか、社会資本整備総合交付金事業を実施した。

また、道路維持補修については、各地域からの要望を中心に緊急性の高いものから順次実施しているが、要望には十分に応えられない状況である。

維持補修事業	51,823千円	(橋梁含む)
道路改良事業	45,439千円	
除雪対策事業	18,000千円	
県営工事付帯事業	5,842千円	
23年度事業費計	121,104千円	(明細別紙参照)
22年度繰越事業	61,261千円	(明細別紙参照)

##### ② 国道

###### 【一般国道19号】

維持修繕工事が実施された。

交差点改良事業（島の平下線交差点）橋梁補修、防災対策工事が実施された。

23年度事業費	98,000千円	(明細別紙参照)
---------	----------	----------

###### 【一般国道256号】

道路改良（漆畑拡幅）、橋梁補修（本谷大橋他）、道路防災事業等が実施された。

23年度事業費	231,401千円	(明細別紙参照)
---------	-----------	----------

##### ③ 県道

###### 【主要地方道 中津川南木曾線】

道路改築事業（馬籠峠～下り谷）が実施された。

23年度事業費	24,218千円	(明細別紙参照)
---------	----------	----------

###### 【主要地方道 中津川田立線】

調査設計委託（田立）が実施された。

23年度事業費	901千円	(明細別紙参照)
---------	-------	----------

【主要地方道 飯田南木曾線】

道路防災（法面）事業（茶屋上3号）が実施された。

23年度事業費 5,236千円 (明細別紙参照)

【一般県道 上松南木曾線】

調査設計委託（高瀬橋）が実施された。

23年度事業費 7,849千円 (明細別紙参照)

【一般県道 南木曾停車場線】

橋梁修繕事業（三留野跨線橋）、側溝整備事業（読書）が実施された。

23年度事業費 7,133千円 (明細別紙参照)

【過疎代行 木曾川右岸道路（町道川向榑野線）】

道路改築事業（川向）が実施された。

23年度事業費 240,000千円 (明細別紙参照)

④ 期成同盟会関係

【国道256号改良促進期成同盟会】

飯田・阿智・南木曾の3市町村で構成し、未改良区間の改良促進を主に積極的に要望活動を行った。

【木曾南部直轄砂防推進協議会】

上松町・南木曾町・大桑村の3町村で構成し、直轄砂防事業の促進について要望活動・現地調査・砂防研修会等を行った。

【中津川南木曾県際道路改良促進協議会】

中津川・南木曾2市町で構成し、岐阜県と結ぶ主要地方道2路線の改良促進を中心に現地調査等を行った。

【主要地方道飯田南木曾線改良促進期成同盟会】

飯田市、南木曾町及び各町内会・各種団体等、民間主導型で同盟会を結成し、改良促進を中心に現地調査等を行った。

【木曾南部木曾川右岸道路整備促進期成同盟会】

上松町・南木曾町・大桑村の3町村で構成し、右岸道路の県代行事業着手区間の早期完成と、未着手区間の早期事業化を中心に要望活動・現地調査・道路研修会等を行った。

(2) 砂防・河川・災害関係

① 町単河川改修事業

【準用河川改修】

大沢田沢、神戸沢、戦沢の支障木伐採及び堆積土除去を実施した。

23年度事業費 1,987千円 (明細別紙参照)

② 町単災害復旧事業

23年度事業費 5件 3,932千円 (明細別紙参照)

③ 直轄砂防事業

【砂防事業】……………本体工事

事業概要 額付川第2(H23完成)・梨子沢第2・上山沢第1

23年度事業費 331,000千円 (明細別紙参照)

【砂防調査】……………地質調査・詳細設計ほか

事業概要 梨子沢・梨子沢小水力発電・渡島蛇抜沢・和合蛇抜沢

④ 県砂防事業

【砂防事業】

坪川(田立)で砂防工事が実施された。

23年度事業費 93,293千円 (明細別紙参照)

岩戸沢(沼田)の設計委託等が実施された。

23年度事業費 13,688千円 (明細別紙参照)

【急傾斜崩壊対策】

広瀬地区(寺・奥志水)で急傾斜崩壊対策工事が実施された。

23年度事業費 54,396千円 (明細別紙参照)

⑤ 県河川改修事業

【一級河川改修】

木曾川(沼田)で河川改修工事が実施された。

23年度事業費 7,175千円 (明細別紙参照)

岩倉川(柿其)で河川改修工事が実施された。

23年度事業費 25,211千円 (明細別紙参照)

(3) 負担金関係等

期成同盟会、団体に対して負担金を支出し、事業促進のため要望活動を行った。

(明細別紙参照)

(4) 町道台帳整備

	23年3月末	24年3月末
道路実延長 (m)	162,089	162,358
改良済延長 (m)	93,031	93,429
舗装済延長 (m)	115,805	116,120
自動車通行不能道延長 (m)	41,907	41,777
橋梁数 (箇所)	215	215
うち永久橋 (箇所)	155	156

※道路延長の増については、川向椰野線、島の平線の 신설による。

(5) 諸申請手続き

① 河川法申請関係	41件
② 町道自営工事申請	5件
③ 町道使用申請	45件
④ 砂防法申請関係	0件
⑤ 急傾斜地法申請関係	1件
⑥ 町道通行制限協議	30件
⑦ 国道・県道通行制限通知	51件



平成23年度建設関係主要事業

道路維持補修事業

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源				内訳		備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
町道補修	町内一円 54箇所	町道補修	8,895						8,895	
調査委託	町内一円	砂防指定地内申請 土質調査	1,115						1,115	
土木小規模補修	町内一円	ポットホール	3,105						3,105	
待避所等小規模改良	神戸 本谷	工事・用地測量・補償	3,276						3,276	
防護柵設置	町内一円	ガードレール L=103.0m	1,019						1,019	
町道和合妻籠線舗装(過疎)	渡島	工事 L=533.0m	4,190			4,000			190	
町道本谷線落石防止	本谷	工事 L=12.0m	808						808	
町道与川線石積補強	与川	工事 L=10.0m	1,764						1,764	
町道補修(地元施工)	町内一円	原材料支給 (U字溝・側溝蓋等)	571		150				421	
道路愛護作業補助金	町内一円	道路愛護作業	969						969	
その他	町内一円	土地購入代金等	91						91	
合計			25,803		150	4,000			21,653	

電源立地地域対策交付金事業

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳				備考	
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他		一般財源
町道蘭線 ・舗装補修工事	蘭	工事 L=447.2m	11,057		7,500			3,557	
合計			11,057		7,500			3,557	

道路新設改良事業

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳				備考	
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他		一般財源
町道正兼線改良(過疎) ・道路改良工事 ・調査設計 ・用地購入、物件補償	大野正兼	工事 L=134.6m	21,180			20,000		1,180	25,000 繰越
町道大原線改良(過疎) ・調査設計	新町	L=374.0m	3,885			3,000		885	
町道島の平線改良(過疎)	東町	L=164.5m	0			0		0	57,600 繰越
町道本谷線改良(過疎) ・調査設計 ・道路改良工事 ・用地購入	本谷	工事 L=73.5m	10,084			10,000		84	11,368 繰越
合計			35,149			33,000		2,149	

補助道路新設改良事業

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳				備考	
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他		一般財源
町道正兼線改良 (社会資本整備総合交付金) ・道路改良工事	大野正兼	工事 L=200.0	10,290	6,688	3,500			102	18,710 繰越
合計			10,290	6,688	3,500			102	

除雪対策事業

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳				備考	
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他		一般財源
融雪剤配布賃金	町内一円		0					0	職員配布
町道除雪作業賃金	町内一円		45					45	
凍結防止剤等購入代	町内一円	塩化カルシウム 25kg 670袋	696					696	
町道雪害支障木伐採工事	町内一円	支障木伐採	1,457					1,457	
町道除雪業務重機使用料	町内一円	町内業者10社委託 重機使用料	15,692	2,000				13,692	
町道滑り止め用砂購入代	町内一円	砂 19.15m3	110					110	
合計			18,000	2,000				16,000	

県営工事付帯事業

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	財源				備考
				左	の	内	内	
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
県営工事付帯事業	町内一円	付帯工事一式 (右岸道路改良・ 砂防事業等)	5,842					5,842
合計			5,842					5,842

橋梁維持経費

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	財源				備考
				左	の	内	内	
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
橋梁施設修繕	恋路橋他	橋梁修繕一式	1,155					1,155
橋梁長寿命化修繕計画	町内一円	計画策定	3,518	2,275				1,243
町道桃の橋線 照明器具取替(過疎)	桃介橋	LED照明	10,290			10,000		290
合計			14,963	2,275		10,000		2,688

河川整備事業

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳				備考	
				財源					
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他		一般財源
大沢田沢、神戸沢、戦沢 他 河川環境整備	町内一円	支障木伐採、堆積土除去	1,987					1,987	
合計			1,987					1,987	

災害復旧事業

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳				備考	
				財源					
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他		一般財源
町単災害復旧工事(道路)	町内4箇所	法面、路肩復旧	3,439					3,439	
町単災害復旧工事(河川)	田立下の沢	護岸復旧	493					493	
合計			3,932					3,932	

道路新設改良事業（繰越分）

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳				備考	
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他		一般財源
町道島の平下線開設（過疎） ・調査設計 ・道路開設工事 ・測量設計監理委託	東町	工事 L=70.0m	24,499		20,700			3,799	
町道上の原線改良（過疎） ・道路改良工事	上の原	工事 L=180.3m	4,971		0			4,971	
合計			29,470		20,700			8,770	

補助道路新設改良事業（繰越分）

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳				備考	
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他		一般財源
町道正兼線改良 （社会資本整備総合交付金） ・調査設計 ・道路改良工事 ・測量設計監理委託 ・用地購入、物件補償	大野正兼	1工区 工事 L=135.0m 2工区 工事 L=118.4m	31,791	18,785	10,200			2,806	
合計			31,791	18,785	10,200			2,806	

国・県関係主要事業

飯田国道事務所

単位：千円

事業名	実施箇所	事業量	事業費	備考
維持修繕工事	国道19号全線		管内対象につき不明	舗装補修ほか
島の平下線交差点改良	(役場入口)	1箇所	21,000	
橋梁補修	清水橋、十二兼高架橋	2橋	65,000	
防災対策	賤母地区法面对策	1箇所	12,000	
合計			98,000	

多治見砂防国道事務所

単位：千円

事業名	実施箇所	事業量	事業費	備考
額付川第2砂防堰堤	吾妻	主堰堤 V=2,000m <sup>3</sup> 他	234,000	
梨子沢第2砂防堰堤改築	読書	設計 1式	3,000	
上山沢第1砂防堰堤改築	与川	スリット改築 1式	94,000	
合計			331,000	

木曾建設事務所

単位：千円

事業名	路河川名	箇所名	事業費	備考
社会資本整備総合交付金	(国) 256号	漆畑拡幅	66,969	工事・設計委託
社会資本整備総合交付金	(国) 256号	本谷大橋他補修	122,000	工事
社会資本整備総合交付金	(国) 256号	吾妻災害防除	19,992	工事
県単道路防災(法面)	(国) 256号	吾妻	8,400	工事・測量設計委託
県単橋梁修繕	(国) 256号	あすなる橋修繕	3,749	設計委託
県単橋梁修繕	(国) 256号	さわら橋修繕	4,074	設計委託
県単橋梁修繕	(国) 256号	こうやまき橋修繕	3,287	設計委託
県単側溝整備	(国) 256号	尾越	2,930	工事
県単道路改築	(主) 中津川南木曾線	馬籠峠～下り谷	24,218	工事
県単調査(道路改良)	(主) 中津川田立線	田立	901	調査委託
県単道路防災(法面)	(主) 飯田南木曾線	茶屋上3号	5,236	工事・用地補償
県単調査(道路改良)	(一) 上松南木曾線	高瀬橋	7,849	調査委託
県単橋梁修繕	(一) 南木曾(停)線	三留野跨線橋	4,833	工事
県単側溝整備	(一) 南木曾(停)線	読書	2,300	工事
道整備交付金(代行)	(町) 川向柳野線	川向	240,000	工事・補償・設計委託等
社会資本整備総合交付金	(砂) 坪川	田立	93,293	工事・補償
社会資本整備総合交付金	(砂) 岩戸沢	沼田	13,688	設計委託・用地補償
社会資本整備総合交付金	(急傾斜)	吾妻(寺)	37,458	工事・委託・補償
県単急傾斜地崩壊対策	(急傾斜)	奥志水	16,938	工事
県単河川改修	(一) 木曾川	沼田	7,175	工事
県単河川改修	(一) 岩倉川	柿其	23,216	工事
県単河川維持	管内一円	岩倉川 キャンプ場	1,995	工事
合計			710,501	

平成23年度負担金関係

同盟会及び協会事業負担金等（土木総務費）

単位：円

負担金名称	金額	事業主体
256号改良促進期成同盟会負担金	200,000	同盟会（事務局 南木曾町）
木曾南部直轄砂防推進協議会負担金	101,000	推進協議会（事務局 南木曾町）
河川協会負担金	11,500	河川協会
全国治水砂防協会負担金	111,000	全国治水砂防協会
県道路整備期成同盟会負担金	187,500	
中津川南木曾県際道路改良促進協議会負担金	0	同盟会（事務局 中津川市）
飯田南木曾線改良促進期成同盟会負担金	20,000	同盟会（事務局 飯田市）
中津川田立線改良促進期成同盟会補助金	40,000	地元同盟会
長野県地区用地対策連絡協議会負担金	4,000	
木曾南部木曾川右岸道路整備促進期成同盟会	100,000	同盟会（事務局 南木曾町）
合計	775,000	



## 2. 住 宅 関 係

### (1) 町営住宅管理状況

\* 住宅及び入居者の状況

H24. 3. 31 現在

	管理戸数	年度当初入居戸数	年度中退去戸数	年度中入居戸数	年度末入居戸数	年度末空家戸数	除却予定空家戸数
公営住宅	70	68	5	3	66	4	0
特定公共賃貸住宅	16	13	0	2	15	1	0
地域優良賃貸住宅	4	4	0	0	4	0	0
町営単独住宅	41	29	3	1	27	2	12
ユーアイ住宅	30	26	4	5	27	3	0
小 計	161	140	12	11	139	10	12

◎教育委員会管理

教職員住宅	32	28	1	0	27	3	2
合 計	193	168	13	11	166	13	14

\* 家賃徴収の状況

	家賃調定額	家賃徴収済額	未徴収額	家賃徴収率
使用料 (公営住宅)	19,940,200円	19,214,600円	725,600円	96.36%
使用料 (駐車場)	387,000円	383,000円	4,000円	98.96%
財産収入 (教員住宅)	5,595,200円	5,595,200円	0円	100.00%
財産収入 (ユ-アイ住宅)	11,997,100円	11,542,100円	455,000円	96.20%
財産収入 (町営住宅)	5,537,200円	5,511,900円	25,300円	99.54%
過年度収入	1,805,025円	276,080円	1,528,945円	15.29%
計	45,261,725円	42,522,880円	2,738,845円	93.94%

\* 住宅維持補修

平成23年度末において、環境住宅係で管理している住宅（除却対象を除く）は149戸となっている。その内60%が築20年を経過しており、老朽化に伴う維持補修や住宅環境の向上に対して入居者の要望が高まっている。これらに対応するため軽微な補修も含め55件4,020千円の維持補修を実施した。教育委員会で管理している教職員住宅は15件967千円の維持補修を実施した。

### (2) 住宅資金貸付業務

平成23年度から南木曾町への定住の推進を図ることを目的として、南木曾町定住促進住宅資金の貸付を始め、10件分にあたる5,000千円を金融機関に預託した。本年度は貸付の実績がなかった。

南木曾町住宅資金（平成17年度で貸付終了）については住宅資金借入残高の1/4に当たる1,965千円を金融機関に預託した。

\* 利子補給（金利2%以内の額）

・13年度借入者分 4件	・14年度借入者分 1件	合計 10件	76,743円
・15年度借入者分 3件	・17年度借入者分 2件		

(3) 住宅建設の状況

- ・地域活性化・きめ細かな交付金事業（22年度繰越）で、本谷地区にユーアイ住宅1棟1戸の建設工事を行った。
- ・ユーアイ住宅建設事業で、ユーアイ住宅1棟1戸の建設工事を計上した。（平成24年度へ繰越）

(4) 住宅改善の状況

- ・地域活性化・きめ細かな交付金事業（22年度繰越）で、町営住宅和合駅上団地水洗化工事と川向団地除却工事を行った。
  - ・住宅管理一般経費（22年度繰越）で、川向団地跡地整備工事を行った。
- ※詳細は別紙

(5) がけ地近接等危険住宅移転事業

事業なし

(6) 諸申請手続き

- ・建築工事関係
- |        |     |         |    |
|--------|-----|---------|----|
| 建築工事届  | 11件 | 建築確認申請書 | 2件 |
| 建築物除却届 | 5件  |         |    |

(7) 木造住宅耐震改修補助事業

木造住宅の耐震改修1戸の補助を行った。

(8) 住宅リフォーム補助事業

住宅関連産業を中心とした町内経済の活性化を図り町民が快適な生活を営むことができるよう、持ち家住宅のリフォーム工事に対して補助を行った。（平成24年度までの2ヵ年間事業）

※30万円以上の工事に対して、補助対象工事費の10%、限度額20万円。

- ・平成23年度
- |         |          |
|---------|----------|
| 申請件数    | 13件      |
| 補助対象工事費 | 24,310千円 |
| 補助金額    | 1,703千円  |

別紙 (事業実績)

(平成23年度実施事業)

(単位：千円)

事業名	実施箇所	事業量	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
木造住宅耐震改修事業	田立向栗畑	耐震改修1戸	600	156	222			222	

(平成22年度繰越事業)

(単位：千円)

事業名	実施箇所	事業量	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
地域活性化・きめ細かな交付金事業	読書本谷	ユーアイ住宅建設 1棟1戸	17,535	15,000				2,535	
	読書和合	和合駅上団地水洗化工事 4棟4戸	2,929	2,400				529	
	読書川向	川向団地除却 2棟7戸	5,701	3,600				2,101	
住宅管理一般経費	読書川向	川向団地跡地整備工事	1,722					1,722	

(平成23年度繰越事業)

(単位：千円)

事業名	実施箇所	事業量	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
ユーアイ住宅建設事業	町内	1棟1戸	18,346					18,346	

### 3. 環境関係

#### (1) ごみ処理関係

##### ■ごみの減量化及びリサイクルの推進

##### ア 可燃ごみ

平成23年度の排出量は、523tで前年度から1tの微増となった。

平成22年度はプラスチック製容器包装の分別収集により大幅な減少となったが、23年度は、分別量がある程度定着したものである。

##### イ 生ごみ

平成23年度の生ゴミ排出量は、平成22年度の排出量130.4tから3.2t増加の133.6tとなった。増加の要因としては、可燃ごみに混合して排出されていたものが、分別により生ごみに排出されたものである。

まだ、可燃ごみに混合して排出するものがあることから、木曾クリーンセンターと連携し、分別意識の向上を図りつつ進める必要がある。

##### ○可燃ごみと生ゴミ収集量の推移

年 度	可燃ごみ収集量	生ゴミ収集量	計
平成19年度	949 t	79.2 t	1028.2 t
平成20年度	760 t	115.8 t	875.8 t
平成21年度	778 t	106.1 t	884.1 t
平成22年度	522 t	130.4 t	652.4 t
平成23年度	523 t	133.6 t	656.6 t

##### ウ 不燃ごみ

不燃ごみは、平成22年度より2t増加し47tとなった。不燃ごみのうち、金物類が減少しガラス類が増加した。

ガラス類の増加要因については、従来まで資源回収で集めていた一升瓶が回収されなくなったことにより、不燃ガラスに出されたものである。なお、一升瓶は、土曜日の再資源化分別収集の資源ガラスに出せることから、引き続き住民周知を行い排出量の減少を図りたい。

##### ○不燃ごみ（金物類とガラス類）の推移

年 度	金物類	ガラス類	計
平成19年度	71.8 t	40.5 t	112.3 t
平成20年度	69.0 t	38.0 t	107.0 t
平成21年度	68.5 t	39.9 t	108.4 t
平成22年度	26.7 t	18.3 t	45.0 t
平成23年度	24.0 t	23.2 t	47.2 t

エ リサイクル品等の収集状況について

再資源化分別収集については、容器包装リサイクル法に基づくダンボール、資源びん・ペットボトル・発泡スチロール及びプラスチック製容器包装（プラ容器）を行政回収、アルミ缶、牛乳パック、ビール瓶等を小中学校のPTA等の集団資源回収で行っている。

○ 行政回収

リサイクル品等の排出量比較

(単位：t)

	20年度	21年度	22年度	23年度
ダンボール	96.5	94.3	92.2	93.4
資源びん	33.7	34.5	36.0	34.5
ペットボトル	10.8	10.4	11.3	10.3
発泡スチロール	3.3	3.4	3.2	3.1
プラスチック製容器包装	—	—	32.2	32.1
合計	144.3	142.4	174.9	173.4

22年度に比べ23年度は、1.5t減少したが、各年度ごとに若干の変動があるので、今後の推移を確認しつつ、引き続き分別意識の向上を図り進めたい。

○ 集団資源回収

・実施団体 4団体（南木曾小PTA、南木曾中PTA、田立子どもと歩む会、ひだまり工房）

(単位 回収量：kg(本)、交付額：円)

種類	平成22年度		平成23年度		
	回収量	奨励金交付額	回収量	奨励金交付額	
紙類	新聞	124,600	373,800	117,220	351,660
	雑誌	83,630	334,520	85,300	341,200
	ダンボール	25,260	75,780	22,770	68,310
牛乳パック		1,890	5,670	2,110	6,330
アルミ缶		6,620	19,860	5,401	16,203
ビン類(本)		7,094	1,417	6,268	1,250
合計			811,047		784,953

(2) 環境美化関係

南木曾町美しいまちづくり条例の規定に基づく環境美化の日に衛生自治連合会が中心となり町内一斉清掃を実施した。

また、6月と11月を環境月間とし、各地区ごとに草刈り作業など環境美化活動を行った。

地域ボランティアでは、商工会など各種団体の自主的な活動で国道沿線等のゴミ拾いを行った。

ア 南木曾町衛生自治連合会 (60名)

活動内容	回数等	場所	摘要
町内一斉清掃	2回	町内	4月24日 缶2000本、ビン300本、ゴミ300kg 9月25日 缶800本、ビン100本、ゴミ150kg
ねずみ駆除剤の配布	1回	町内	11月
役員会等	3回	役場	
施設研修	1回	東海市	プラスチック製容器包装リサイクル等
町の事業への協力	随時	町内	環境衛生事業への協力、容器包装廃棄物(資源びん・ペットボトル・発泡スチロール)の分別収集の推進協力

イ ポイ捨て防止監視パトロール事業

町では、国道沿線のポイ捨て防止活動のため、緊急雇用対策事業の補助を受け「ポイ捨て防止監視パトロール事業」を実施した。前期、後期で11名の雇用を図りつつ、国道19号・256号のパーキングを中心とした啓発活動とゴミ拾いを実施した。

ポイ捨て防止監視パトロール事業により回収したゴミは、缶類を除き年々減少傾向にあるが、依然として国道を通行する一部の人にモラルがないため、継続してゴミのポイ捨て防止等の啓発を図りつつ、ゴミが捨てにくい環境づくりを進める必要がある。

○ポイ捨て監視パトロールによるごみ回収状況

(単位:個)

回収品目	21年度	22年度	23年度	備考
缶類	9,000	7,381	8,017	
ビン類	670	430	417	
ペットボトル	4,955	4,639	4,015	
可燃ごみ	517	422	409	

※可燃ごみは、収集袋数 町指定の可燃ごみ指定袋(10L)の数量

ウ 不法投棄防止関係

木曾地域廃棄物不法投棄防止対策協議会、木曾広域連合、大桑村、上松町の合同により大桑道の駅でポイ捨て防止のチラシの配布などの啓発活動を実施した。

また、木曾地域廃棄物不法投棄防止対策協議会による不法投棄常習箇所の巡回を実施し、生活ごみ等の不法投棄品を確認した。なお、常習箇所は、がけ地等の危険な個所が多く一部の回収しできない状況となっている。

(3) し尿・火葬関係

ア し尿関係

	平成21年度	平成22年度	平成23年度
汲み取り量	1,240k l	1,132k l	1,061k l
汲取り手数料	13,636千円	12,454千円	11,672千円
浄化槽等汚泥量	1,905k l	2,187k l	2,076k l
浄化槽清掃手数料	20,502千円	23,481千円	22,309千円

イ 火葬関係(緑聖苑)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度
葬祭件数	46件	35件	48件
火葬場使用料	691千円	525千円	720千円
霊柩車使用件数	46件	35件	48件
霊柩車使用料	1,215千円	920千円	1,285千円

(4) 墓地の許可関係(届け出数)

①墓地 経営許可 : 2件、 廃止許可 : 3件、 改葬許可 : 3件  
 ②納骨堂 経営許可 : 0件、 廃止許可 : 0件、 解消許可 : 0件

(5) 霊園分譲関係 神戸霊園 2区画分譲したが応募なし

(6) 狂犬病予防

年度当初 畜犬登録数	431頭	予防注射済頭数※1	402頭
死亡等抹消頭数	46頭	未接種 頭数※2	23頭
新規登録数	40頭	新規登録手数料@3,000	138,000円
年度末 畜犬登録数	425頭	注射済証交付手数料@550	227,700円
		〃 再交付手数料@340	0円
		計	365,700円

※1 春：356頭、秋：23頭、訪問：3頭、来院：39頭、死亡等：19頭 計402頭

※2 未接種頭数は、新規5頭、老病等14頭、不詳4頭 計23頭

(7) 公害防止関係等

公害防止関係については、県の協力指導等により実施している。

平成23年度の公害関係（騒音、振動等）の測定調査等は実施していないが、福島第一原子力発電所の事故に伴う放射線量測定について木曾地方事務所環境課と実施した。

場所	測定箇所	測定値 (μSv/h)		備考
		7月12日	11月18日	
役場庁舎	玄関屋根から1m高	0.09	0.12	
	駐車場1m高	0.10	0.10	
南木曾中学校 グラウンド	地上1m高	0.12	0.13	
	地上0.5m高	0.12	0.14	
	地表	0.12	0.14	

(8) 地球温暖化対策関係

公共施設関係（庁舎、南木曾会館、分館、小中学校、上下水道施設等）の平成22年度の二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）等の排出量を確認した。基準年の平成19年度に対し4.0%の伸びとなった。平成22年度は、例年になく酷暑により各施設の電気使用量が増加したことが要因と思われる。

(9) 新エネルギー関係

太陽光発電については、平成23年度に小学校の改築工事等も終了し、小学校での必要電力等が定まったことから、平成24年度から本格的に教育委員会及び小学校と連携しつつ調査研究を進める。

大原採草地のメガソーラー太陽光発電関係については、県の候補地提案にあたり農地法等の制約が無い場所等の条件があり、候補地に提案できない状況となっている。

小水力発電関係では、国土交通省が砂防ダムから取水して行う水力発電の実証試験を平成24年度から行うこととなった。

蘭地区では、水車を活用した水力発電を検討している。

#### 4. 上下水道関係事業

##### (1) 簡易給水施設関係

###### 1) 簡易給水施設整備助成（事業費の90%）

水道組合名	補助内容	補助金額
向田地区	配水池ボールタップ・導水管水抜き改良事業補助	130,410円
下の平地区	ろ過装置圧力計改良事業補助	12,280円
合 計		142,690円

###### 2) 簡易給水施設水質検査

町内19ヶ所の地区水道施設の水質検査を年2回実施した。

※検査の結果によっては、該当施設への指導を行っている。

検査機関 (財) 中部公衆医学研究所

小規模水道 人口・戸数調査一覧表

(平成24年3月31日現在)

No.	水道名	種別	地区	住民リスト		水源	
				戸数	人口	名称等	種別
1	向田水道	簡易給水施設	与川一区	4	9	ささら沢	表流水
2	柿平水道	飲料水供給施設	与川一区	14	54	千沢(ひざわ)	表流水
3	南野水道	簡易給水施設	与川三区	6	25		表流水
4	小川野平水道	簡易給水施設	与川三区	8	24	カツラ洞	表流水
5	胡桃田水道	飲料水供給施設	上の原・与川三区	23	66	沼洞	表流水
6	坂本平水道	簡易給水施設	与川五区	6	32	久保洞	湧水
7	学校平水道	簡易給水施設	与川五区	5	11	大沢の支流	湧水
8	川合平水道	簡易給水施設	与川四区	10	27	ナシノキ沢	表流水
9	十二兼水道(上)	飲料水供給施設	十二兼	14	40		湧水
10	十二兼水道(下)	飲料水供給施設	十二兼	13	38	熊ノ沢	表流水
11	前の畑水道	簡易給水施設	岩倉	6	23	新山沢	湧水
12	金知屋水道	簡易給水施設	金知屋	5	14	日陰洞	表流水
13	上の原下の平水道	簡易給水施設	上の原	10	25	倉洞	湧水
14	上の原下7戸水道	簡易給水施設	上の原	7	21	白鳥沢	湧水
15	大妻籠上の平水道	簡易給水施設	大妻籠	6	16	井戸沢	表流水
16	大高取水道	簡易給水施設	上在郷	6	19	大明神沢	表流水
17	三軒屋水道	簡易給水施設	上在郷	5	15	水上沢	表流水
18	夏焼水道	簡易給水施設	富貴畑	2	3	夏焼(大土地)沢の支流	表流水
19	富貴畑水道	簡易給水施設	富貴畑	2	3	カンツ洞	表流水
	合 計	19		152	465		

※「下り谷水道」については平成23年度より個人水道に変更



(2) 下水処理関係

合併処理浄化槽設置補助事業については、平成23年度において3基設置した。

1) 合併処理浄化槽設置整備補助実績内訳

(千円)

補助金額	左記の財源内訳			備 考
	国庫支出金	県支出金	一般財源	
1, 294	431	431	432	設置補助金

\*人槽内訳 (読書地区 3基) ・ 5人槽…1基・7人槽…1基・10人槽…1基

2) 人槽別設置補助金額

人 槽 の 区 分	補 助 金 額
5人槽	332, 000円
6～7人槽	414, 000円
8～10人槽	548, 000円
11～20人槽	939, 000円
21人槽以上	1, 472, 000円

3) 排水設備改造資金関係

◎貸付限度…1世帯1件とし、100万円以内で10万円単位

◎償還期間…5年以内

・金融機関預託額 八十二銀行南木曾支店 1, 000千円  
JA木曾南木曾支所 2, 000千円

・貸付実績 (新規分)  
なし  
(継続分)  
八十二銀行南木曾支店 1件  
JA木曾南木曾支所 1件

・年間利子補給額 2件 20, 681円